

【1月15日(木)】メディア創造学科地域連携型授業 「プロジェクトプランニング演習」最終報告会を開催

同志社女子大学（所在地：京都府京田辺市・京都市 学長：川崎 清史）学芸学部メディア創造学科 関口 英里教授が担当する地域連携型授業「プロジェクトプランニング演習」（※）では、京田辺市の魅力の掘り起こしや地域活性化を目標に、学生らが仮想企業を立ち上げ、プロジェクトに取り組んでいます。

今年度は6つの仮想企業に分かれ、地域と連携したイベントの開催や広報活動を展開。各企業では創意あふれる企画を行い、地域活性化に貢献するとともに、本授業を通してプロジェクト企画の実践力を身につけます。

このたび、ご協力いただいた方々や京田辺市の関係各位など幅広い皆さまに向けて、各グループの学生による最終報告会(成果発表)を行います。

【日 時】2026年1月15日(木) 12:40～14:10

【場 所】同志社女子大学 京田辺キャンパス 知徳館C373教室

【内 容】各仮想企業によるプロジェクト発表・成果報告

【問合先】メディア創造学科事務室

TEL: 0774-65-8635 E-mail: media-t@dwc.doshisha.ac.jp

【学生が立ち上げた仮想企業の一覧】

（株）一九三

「一休咄」と「京田辺の特産品」をテーマとしたショートムービーの企画・制作ならびにSNSでの発信を行う。映像では、京田辺市が誇る豊かな地域資源、市の特産品を取り上げるほか、一休さんの歴史や人柄の魅力を伝え、まちの魅力を再発見してもらうことを目指している。



（株）たなぐっと

京田辺市の自然資源である「甘南備山」を舞台に、京田辺市観光ボランティアガイド協会と連携した自然体験イベントを企画。「goodなアイデアで京田辺の皆様の心にぐっとくるコンテンツを」の理念のもと活動。イベントでは、ツアーやクイズ大会、工作など体験型コンテンツを用意し、幅広い年代の交流を目指している。



（株）TeAnine

京田辺市の特産品、玉露に多く含まれる成分「テアニン」の魅力と特徴を、Instagramを通じて発信。また、茶業青年団の協力のもと、京田辺市民まつり「たなフェス」における試飲・販売をおこない、幅広く玉露の魅力を伝える活動に取り組んでいる。



(株) CTP

親子のコミュニケーション醸成を目的に、京田辺市の歴史ある商店街を会場とした「謎解きイベント」を企画。慣れ親しんだ場所で遊びを楽しんでもらうことで地域の魅力を再発見し、今後の商店街への来訪者を増やすことで京田辺市の活性化を目指している。



(株) 京田辺メディアラボ

京田辺市民を対象に、SNS利用に関する講座を開催。講義形式で講座をおこない、SNSの使い方を理解し、市民が京田辺市の魅力を発信するスキルを身につけることを目指す。取り組みを通して、大学生と地域が交流することをねらいとしている。



(株) Bee Kyoutanabe

京田辺市内の農家への取材を通して、農作業や野菜に関する全般の知識を身につけ、マルシェ出展にて子どもたちにアスパラガスの疑似収穫体験を提供。子どもたちの食育促進に加え農家への意識調査に取り組み、地域課題の把握をおこなう。一連の取り組みを、SNSや地域メディアを用いて情報発信することで、食の大切さを伝え、地域の食文化への関心を高めることを目的とする。



※プロジェクトプランニング演習

2003年度開講のメディア創造学科科目(旧科目名「eコマース演習」)。開講以来、産学連携、地域貢献プロジェクト型教育により、商品化やイベント実施など多数の実績を重ねている。地元密着型のユニークな活動をPRすべく、NPO 法人アントレプレナーシップ開発センター運営のオンライン教育プログラム『ユースエンタープライズ』を活用した全国発表も行っており、経済同友会賞、特別賞などの受賞歴も多数。

メディア関連の方へ

取材をご希望の方は、お手数ですが下記問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

同志社女子大学広報課長 川添 麻衣子

TEL:0774-65-8631 FAX:0774-65-8632

E-mail:koho-t@dwc.doshisha.ac.jp